

財団法人東方研究会／東方学院

東方だより

第十九号

【本部 (東京本校)】
〒101-0021
東京都千代田区外神田2-17-2
延寿お茶の水ビル 4階
TEL 03-3251-4081
FAX 03-3251-4082

【関西地区教室】
〒533-0033
大阪府大阪市東淀川区東中島
5-27-44 崇禅寺
TEL 06-6322-9309
FAX 06-6321-7695

URL <http://www.toho.or.jp>

十九号目次

理事長ご挨拶
財団法人東方研究会からのお知らせ

： 1頁
： 2頁

理事長ご挨拶

「中村元博士生誕一〇〇年記念事業について」 前田専學



東日本大震災は思いもかけぬ出来事でした。天災に人災も加わり、大きな被害が出て、心が痛みます。多くの問題が生じていますが、これだけで済む事柄ではなく、現代の諸問題とも根を共有し、互いに深く関わっているものと思います。今日、環境破壊から生命倫理、経済格差と諸種の差別、内戦、テロリズム等々、国の内外を問わず、諸問題が山積しています。エゴイズムがはびこり、平和な人間関係が大きく阻害されています。人間が人間らしく生きるためにはどうあるべきなのか。その意味で世界の思想状況は見通しを失い、危機的な局面を示しているように思われます。こうした状況下で、本年、中村元博士の生誕一〇〇年を迎えます。

中村博士は大正元年（一九一二年）十一月二十八日に島根県松江市殿町に誕生されました。専門はインド哲学・仏教学ですが、博士の研究領域は驚嘆すべき広さと深さを持っています。インドの思想研究から出発されてチベット、中国、朝鮮、日本にまたがる広汎な東洋の思想と文化を研究され、まことに輝かしい業績をあげられました。仏教研究においても精緻な文献研究のみならず、隣接諸分野の成果や現地の生活文化までも視野に納めた研究はこの分野で新しい地平を切り開かれています。

さらに博士は人間の生き方としての「生きた」思想を追求されました。西洋哲学をも視野に入れつつ、「比較思想」から「世界思想史」の樹立を目指されたのも、その一環です。過去の思想研究にとどまらず、現代、未

来における思想の在り方について確固たる方向性を打ち出されています。今日の学界と思想界に与えられた刺激と影響は計り知れず、こうした功績に対して、昭和五十一年（一九七七年）には文化勲章を受章され、外国からも勲章や栄誉を多数受けておられます。

また博士は、昭和四十五年に財団法人「東方研究会」を創設され、学問研究の進展と普及ならびに若手研究者の育成に大きな功績を残されています。本研究会には、嘗てここで研究を続け、今は大学、研究所等で活躍している八十余名の連携研究員があり、現在も三十余名の研究員が研究活動をしております。また本研究会の「東方学院」は、博士の「真に教えたい一人と真に学びたい一人が集まれば学院が成り立つ」との信念にもとづいて、採算を度外視して運営されている一種の寺小屋であります。現在は六十余名の講師のもとに毎年二〇〇名前後の受講生（「研究会員」）が集い、さらに発展する未来を開きつつあります。

中村博士は卓越した思索力と洞察力をそなえた学者・思想家であり、常に現代の世界に貢献し得る思想を求め続けてこられた方です。今回、博士の生誕一〇〇年を縁として、記念事業を二〇一二年から二〇一四年にかけて行います。この活動によって、同博士の業績を顕彰するとともに、博士によって進展した東洋思想・文化の研究がさらに発展し、広く公益に資する契機となることを願っています。そして博士の高邁な理想を継承し、昏迷を極める世界の思想状況を改善し、平和な世界を実現するための一助となるよう、最善を尽くしたいと念願いたしております。

平成二十四年一月吉日

中村元博士生誕100年記念事業 (主な内容)

財団法人東方研究会からのお知らせ

中村元記念館創設

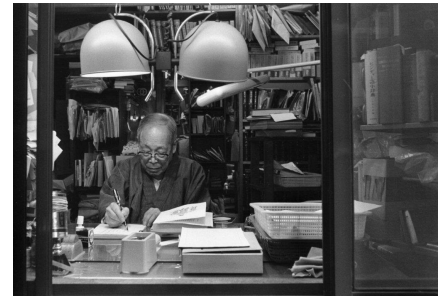
- (1) 島根県松江市に中村元記念館(仮称)創設
(中村元博士の全蔵書・資料・遺品などを収納、諸文化事業の展開)
- (2) オープニング・イベント

講演会・シンポジウム

- (1) インド人の著名な学者を招いての記念講演会
- (2) 外国人と日本人学者による、中村元博士の開拓された東洋思想、比較思想、世界思想史の発展を目指す講演会、ないしシンポジウム
- (3) 比較思想学会(中村元博士創設)の開催協力

展覧会

- (1) 「ブッダのことは ~いまを生き抜くために~」
「ブッダのことは」を主とするインド思想の核心をなすことば及び解説と、その情景を伝える写真(丸山勇氏撮影)の展覧会
(松江、京都、東京、諏訪、東北など)
- (2) 「中村元博士、いのちの軌跡 ~セクショナリズムを超えて~」
哲学者、学究および教育者としての中村元博士の素顔をクローズアップする展覧会。
博士の遺品、書簡、手書き原稿、写真(広瀬飛一氏撮影)などを用いる。



記念出版

(1) 新刊出版

中村元博士履歴・著作目録完成版の刊行
散在論考および未完原稿の刊行
『韓国人の思惟方法』の韓国語訳刊行
上記の講演会、シンポジウムの成果の刊行

(2) 既存出版物の復刊・普及版刊行

復刊 : 『インド哲学思想』全五巻、『学問の開拓』など
普及版 : 『東洋人の思惟方法』『ゴータマ・ブッダ』『聖徳太子』など
その他、現代に求められる専門書、入門書の再刊、復刊など



* 今日、社会的状況や経済状況は必ずしも安定しているとは言えず、諸出費ご多端の折りとは存じますが、本事業の意義をお汲み取りいただき、ご芳志をお寄せいただければ幸甚に存じます。

寄付 郵便局払込口座 00190-9-512642 口座名義 中村元博士生誕100年記念事業
送金先 みずほ銀行九段支店普通預金口座番号 1492829 口座名義 財団法人東方研究会 中村元博士生誕100年記念事業

会員参加へのお願い

当研究会では各種会員制度を設け、随時募集いたしております。会員には、機関誌『東方』をはじめとする各種情報の提供が受けられる普通会員と、当研究会への支援を主な目的とする賛助会員、ならびに維持会員がございます。

普通会員 年会費 7千円

普通会員の皆様には、毎年一回発行される機関誌『東方』の他、当研究会主催の各種行事および会合等に関するご案内をお送りいたしております。

賛助会員・維持会員 賛助会費 1口 1万円・維持会員 1口 5万円

当研究会では賛助会員ならびに維持会員を募集いたしております。当研究会の趣旨にご賛同頂ける皆様からの協力をお待ちいたしております。なお、募金の趣旨をご理解の上、できうるかぎり複数口のお申し込みを賜りたく存じます。なお、当研究会は、文部科学大臣から「特定公益増進法人」として認可を受けておりますので、ご寄付金額が2千円を超える場合には、その超えた金額が所得控除の対象となります。

* 詳細は財団法人東方研究会事務局までお問い合わせください。

新ホームページ開設 (<http://www.toho.or.jp>)

ホームページを一新しました。

- ・当研究会の目的・理念・歩み
- ・中村元博士の略歴・業績・著作文献目録
- ・東方学院(開講科目、講師紹介、著書紹介)
- ・東方研究会(研究成果、研究員紹介、著書紹介)
- ・公開講座、イベントのお知らせ
- ・リレーエッセイ
- ・チャットの広場
- ・パブリックリレーションズ 等



様々な情報が随時公開されますので、是非ともご覧ください。

東方だより 第十九号(平成二十四年一月一日)
編集/発行 財団法人東方研究会
【事務局】〒010-0022
千代田区外神田一丁十七番二 延寿お茶の水ビル四階
TEL 03-3351-4081